

## 令和7年度 第3回秩父市総合教育会議 次第

令和8年3月25日（水）15時30分～

歴史文化伝承館5階 第1会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 令和8年度 教育関係における主要事業について

(2) 部活動の地域展開について

4 閉 会

## 令和8年度教育関係の主要事業について

- 1 原谷小学校校舎・体育館大規模改造事業 333,344 千円【教育総務課】**  
学校施設長寿命化計画に基づき、原谷小学校校舎及び体育館等の外部改修工事を行う。(防水、外壁、建具等の改修)
  - ・原谷小学校校舎等内部大規模改造工事実施設計修正業務委託料 3,102 千円
  - ・警備機器撤去再取付業務委託料 242 千円 ・工事請負費 330,000 千円
  
- 2 荒川西小学校と荒川東小学校の統合準備事業 16,382 千円【教育総務課】**  
令和9年4月の学校統合に向けて、各種事業を実施する。
  - ・消耗品費(荒川東小学校体操服等) 1,188 千円
  - ・印刷製本費(閉校記念誌発行等) 4,508 千円
  - ・工事請負費(閉校記念碑建立) 1,300 千円
  - ・備品購入費(スクールバス購入) 8,000 千円 等
  
- 3 小学校入学祝金・中学校卒業祝金 9,530 千円【学校教育課】**  
子育て支援のため、令和8年度に小学校等に入学する児童に対し、1人あたり5万円、中学校等を卒業する生徒に対し、1人あたり2万円を支給する。
  - ・報償費 9,530 千円
  
- 4 修学旅行補助金 小学校 4,400 千円、中学校 7,600 千円【学校教育課】**  
子育て支援のため、令和8年度に修学旅行に参加する児童・生徒(秩父市立の小中学校に通う児童生徒及び埼玉県特別支援学校の小中学部に通う児童生徒)に対し、1人あたり小学校1万円、中学校2万円を支給する。
  - ・負担金補助及び交付金 小学校 4,400 千円、中学校 7,600 千円
  
- 5 荒川共同調理場ボイラー更新事業 23,040 千円【保健給食課】**  
安心安全な給食を提供するため、荒川共同調理場のボイラー更新工事を実施する。
  - ・多管式貫流ボイラー(1基) 18,040 千円
  - ・工事請負費(設置・処分・撤去) 5,000 千円

## 6 黒谷内田家住宅解体修理事業 37,928 千円【文化財保護課】

黒谷地内にある市指定有形文化財「内田家住宅」の老朽化が著しく倒壊の危険性が高いことから、文化財保存のために建物を解体するとともに、将来的な復元に向けて解体した各部材の状況を調査し、保存する。

- ・設計監理委託料 10,428 千円
- ・解体工事費 24,100 千円
- ・保管施設工事費 3,400 千円

## 7 浦山歴史民俗資料館改修事業 12,200 千円【文化財保護課】

令和8年3月31日をもって閉館した市立浦山歴史民俗資料館について、棚を設置するなど資料収蔵施設として改修する。

令和8年度は棚の設置など内部の改修工事を行い、令和9年度から、建物の老朽化が著しい旧吉田歴史民俗資料館・旧民俗博物館新館の収蔵資料を順次移転する予定である。

- ・電気料 768 千円 ・水道料 39 千円 ・浄化槽点検手数料 10 千円
- ・警備委託料 143 千円 ・消防設備点検委託料 44 千円
- ・改修設計委託料 3,399 千円 ・改修工事費 7,797 千円

## 8 地域教育力活用モデル事業 6,458 千円【教育研究所】

令和9年1月に向け、休日における中学生の部活動地域展開を推進する。

そのために、地域人材を部活動指導員として雇用し、休日の合同部活動指導および大会引率等に関わることで、地域の教育力活用および段階的な移行を進める。

また、中学生の活動の受入先である「認定地域クラブ」に活動費の補助を交付する。初年度は、団体立ち上げまたは中学生受け入れ体制整備のための準備や運営費として、申請に基づき、上限3万円を最大45団体に補助する。

- ・【歳入】部活動指導員活用事業補助金 3,405 千円
- ・部活動指導員報酬 4,608 千円 ・部活動指導員費用弁償 500 千円
- ・認定地域クラブ活動費補助 1,350 千円

**中学校部活動地域展開について**

【秩父市教育大綱】3. 生涯学び続けられる環境、スポーツ・文化に親しむことができる環境の実現

【秩父市教育委員会・秩父市公立学校としての取組】

令和7年度学校教育推進プラン 4(4) 休日の部活動の地域クラブ移行・地域展開に向けた取組

【中学校部活動地域展開等の全国実施の加速化】

《理念・方向性》(令和7年12月スポーツ庁・文化庁)

- ・急激な少子化が進む中でも、将来にわたって子供たちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保・充実。学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。
- ・学校部活動の意義を継承・発展させつつ、地域クラブ活動としての新たな価値を創出。
- ・地域の実情に応じた持続可能で多様なスポーツ・文化芸術環境を整備。
- 学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を地域全体で関係者が連携して支え、子供たちの豊かで幅広い活動機会を保障。
- 「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる」という意識の下、地域の実情に応じスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消。

## 《根拠法令》

- ・平成30年12月:「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」にて、文化部活動の教育的意義や、地域との連携の必要性が整理された。
- ・令和7年6月:スポーツ基本法(改正)第17条の2「地方公共団体は、(略)中学校の生徒が地域においてスポーツに親しむ機会を確保するために必要な施策を講ずるよう努めなければならない。」  
2 国は、地方公共団体に対し、全校の施策の円滑な実施のために必要な助言、指導、経費の補助その他の援助を行うよう努めるものとする。
- ・令和7年12月:「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン(改訂)」をスポーツ庁・文化庁が共同で策定し、文化部活動も含めた「地域クラブ活動」への展開の方向性が国として明確化された。

## 《国の示すスケジュール》

改革推進期間	改革実行期間(前期)	中間評価	改革実行期間(後期)
令和5～7年度	令和8～10年度		令和11年～13年度
実証事業の実施	部活動の地域展開等の全国的な実施を推進		中間評価の結果を踏まえた更なる改革の推進

※休日については、改革実行期間内に、原則全ての部活動で地域展開の実現を目指す

**本市の中学校部活動に係る現状**

秩父市立中学校8校の部活動は、これまで学校教育の一環として、大きな役割を担ってきたが、近年、多様化、少子化の急速な進展に伴う生徒と教職員の減少などによって、1つの中学校でチームを編成することが困難になり、部員・顧問を確保することができず存続することができなくなる部活動の増加が懸念される。

**本市の中学校部活動地域展開に向けた動き**

- ・令和5年12月:「秩父市中学校部活動地域移行推進協議会条例」制定、教育委員会の諮問を受け協議会審議開始。
- ・令和7年3月:秩父市中学校部活動地域移行推進協議会において、秩父市教育委員会へ答申。  
(学校における部活動の現状及び課題、部活動の地域移行の推進に係る体制の整備に関すること等について)

**本市の中学校部活動地域展開に向けたタイムスケジュール(別紙資料参照)**

- ・「令和9年1月より休日の中学生の学校部活動を地域クラブ活動に展開していく」
- ・中学生を受け入れる団体を募り、教育委員会HPや「すぐー」等で中学生へ周知する。(別紙資料参照)
- ・中学生が活動するクラブには認定要件を示し、要件を満たした団体を「秩父市認定地域クラブ」とする。
- ・令和8年12月までは、学校の実情に応じ学校部活動指導員を活用するなどし、合同部活動を推進する。

**中学生が安心して希望する活動を実現するために**

- ・部活動の教育的意義を踏まえ、研修を積んだ指導者を備えることを認定要件に明記し、クラブ運営の質を高める。
- ・教職員の兼職・兼業を認め、クラブでの指導を希望する教職員の下で生徒が継続した指導を受けることもできる。
- ・令和9年1月以前でも、中学生は準備のできたクラブに加入し活動することができる。
- ・生徒の希望により、休日は地域クラブ、平日は学校部活動に所属し活動することもできる。

**地域展開加速のために**

- ・中学生のための認定地域クラブ活動補助金(団体設立初年度上限3万円補助)の活用
- ・秩父市地域指導者人材バンクの設置・活用
- ・令和9年1月以降、休日における中学校施設の活用

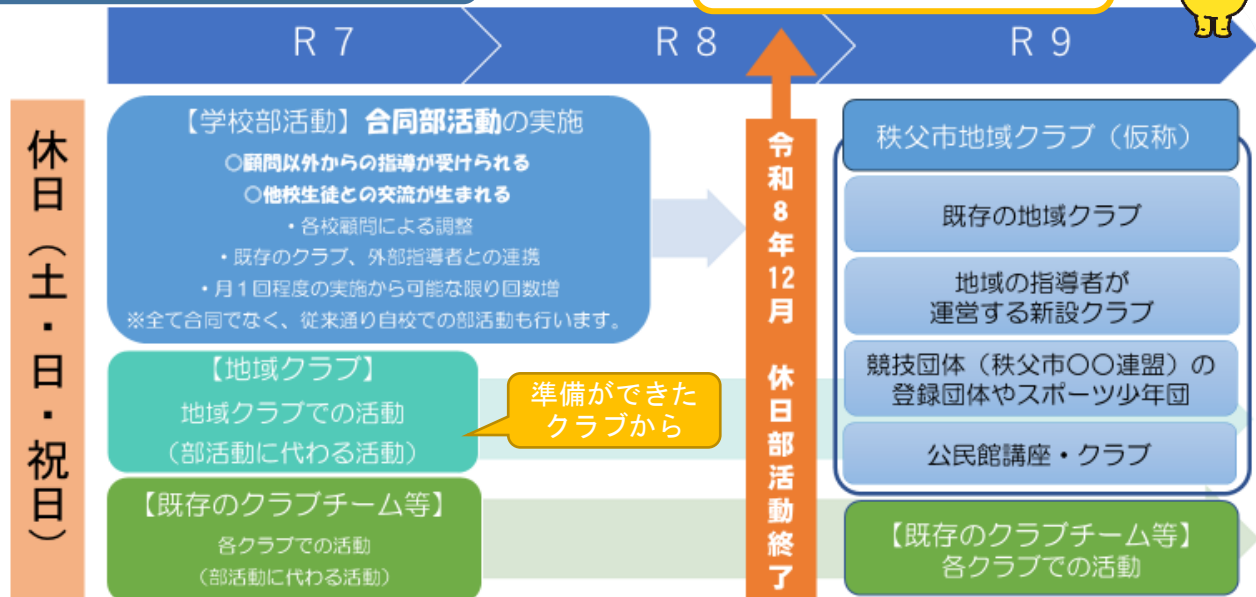
# 部活動の「地域展開」に向けて

## 【秩父市の基本方針】

令和8年12月をもって休日（土・日・祝日）は中学校での部活動を実施せず、令和9年1月より原則として休日は「地域クラブ」等、地域での活動に参加することといたします。当面は「合同部活動」を実施しながら、受け入れの準備ができたクラブへの移行を進め、中学生が希望する活動に取り組める環境の整備を進めてまいります。

今後のスケジュールはどうなるの？

ご協力、よろしく  
お願いいたします。



現在の中学2年生は、令和8年度（3年生時）の中体連主催の学校総合体育大会等、最後の大会・コンクールまで部活動での参加が可能です。中学1年生や現在の小学生は、休日は地域クラブ等に参加して活動することとなります。

## 「合同部活動」って何をするの？

- 2校以上の部活動が、1か所に集まり練習や活動を行う。
- 中心となる指導者が、学校の枠を超えて参加する生徒全体の指導にあたる。
- 指導者は、顧問または各学校が認めた外部指導者が務める。
- 運営等は従来の部活動と同様の体制で行う。
- ※実施方法や回数は、各学校・各種目等の特性や実態を踏まえて、様々な形が想定されます。

また、地域クラブ活動移行時に想定される以下のような環境に慣れておくことができます。

- ◆自校の顧問以外の指導者からの指導
- ◆他校生徒とともに行う活動
- ◆活動場所までの移動（徒歩、自転車、公共交通機関、保護者送迎等）

## 秩父市にはどんなクラブがあるの？

- 次のクラブでは既に中学生が所属・活動中です。
- 柔道(男女) … 秩父都市柔道連盟
  - 野球(男女) … 秩父ドリームズ
  - バレーボール(男子) … 秩父バレーボールアカデミー
  - バレーボール(女子) … bloom、Chipu、RAINBOW FLOWERZ
  - 陸上(男女) … 秩父市陸上競技協会
  - 卓球(男女) … 秩卓会
  - バドミントン(男女) … 秩父市バドミントン連盟
  - 新体操(女子) … YOU&I 新体操
  - コーラス(男女) … 原谷少年少女合唱団
  - オペラ(男女) … 秩父オペラ
  - フットベース(男女) … 原谷ブルームス
  - 水泳(男女) … スポフレ21、秩父市水泳スポーツ少年団
  - 乗馬(男女) … 秩父市乗馬スポーツ少年団
- \*ここに示されていない種目や分野でも、受入に向けて調整が進んでいる団体もあります。  
\*地域クラブとして活動に協力していただける団体の方がいらっしゃいましたら、教育研究所までご連絡ください。





## 部活動の今後に関するQ & A

### Q練習場所への移動はどうするの？

A 保護者の責任において、生徒が主体的に活動場所へ行くことが望ましいと考えます。公共交通機関等での移動も難しい場合、保護者の送迎をお願いすることもあります。

### Q部活動は無償でやっていたのに、お金がかかるの？

A 地域クラブは営利目的の団体ではないため、運営費や講師謝礼、備品代、会場使用料等、必要最低限の費用負担をお願いいたします。子供たちの健全な成長を、地域全体で支えていくために必要な費用です。

### Q休日は何もしたくない…。参加しなくてもいいの？

A クラブへの参加はあくまで任意です。しかし、活動に参加して技術を高めたり、体力をつけたりすることはもちろん、目標に向かって自らを鍛えることや、仲間と交流したり、切磋琢磨して高め合ったりすることができる地域クラブ活動には、**中学生の心身の成長に大きな意味があること**と考えます。自分の興味・関心や目標に合ったクラブを見つけ、参加することを推奨します。

### Q大会への参加はどうなるの？

A 現在は学校単位での参加が一般的ですが、今後は、学校または地域クラブごとに参加することとなります。秩父地区の予選会でも、既にクラブ単位での参加が認められている種目もあります。

### Q平日の活動はどうなるの？

A 平日の活動は、当面の間継続していきます。各学校の状況に応じて、見直しが行われることも考えられます。

### Q「地域移行」という言葉を聞いていたけれど、「地域展開」という呼び方になるの？

A 国では、「学校によって運営されてきた活動を広く地域に開き、地域全体で支えていく」「新たな価値を創出し、より豊かで幅広い活動を可能とすることを目指していく」という意図を込めて、「地域移行」から、「地域展開」という名称に変更しています。秩父市でも、国の動向に合わせて原則として「地域展開」という名称を用いてまいります。

### Q秩父地区、周辺の町はどうなっているの？

A 各町ごとに状況が異なるため、それぞれの町に合う形での取組を進めています。秩父地区1市4町で組織する「秩父地区中学生地域クラブ活動推進協議会」では「『令和10年度末までに休日の部活動を新たな地域クラブ活動へ展開する』～令和9年度より各市町の実情に応じた、新たな地域クラブ活動へと展開していく～」という方向性が示されております。

その他、ご不明な点は、左下の二次元コードを読み取り、問い合わせフォームからお寄せください。お電話でのお問合せを希望する場合、地域展開に関する全般的な内容については教育研究所へ、各学校の個別の部活動に関する内容についてはお子さまの通う学校へ、お問い合わせください。

問い合わせフォーム



秩父市教育委員会教育研究所

Tel: 0494-22-2446 Mail: kenkyujo-gknw@chichbu-stm.ed.jp